

項目	再編イメージ	将来規模 小1・中1児童生徒予想	複数学級維持	複式解消	学校形態	教育シス	課題等
4 拠点案 中4 小4	特色：東中校区・黒中校区は義務教育学校への移行を想定 「縦の集団規模」（小1～中3）までの一元的運営 	05 年後 西区:小 87 中 110, 東区:小 10 中 32 南区:小 93 中 135, 黒区:小 33 中 45 10 年後 西区:小 70 中 84, 東区:小 10 中 14 南区:小 94 中 117, 黒区:小 23 中 28 15 年後 西区:小 65 中 72 , 東区:小 8 中 11 南区:小 86 中 94 , 黒区:小 19 中 24	西南○ 東× 黒△ 西南○ 東× 黒× 西南○ 東× 黒×	小○ 中○ 小△ 中○ 小× 中○	併設型小中学校・義務教育学校	小中一貫教育・学びの質確保	求める学校規模の持続性 教職員の確保・配置 通学距離・時間安全確保 小中の連携・協働促進 多様な学び方への対応 その他
3 拠点案① 中3 小4	特色：第3拠点における中学校統合(発達段階に応じた規模確保) 現中学校区に小学校1校配置（第3拠点は学年単学級） 	5 年後 西区:小 87 中 110 南区:小 93 中 135 第3:小 43 中 77 10 年後 西区:小 70 中 84, 南区:小 94 中 117 第3:小 10・23 中 42 15 年後 西区:小 65 中 72 , 南区:小 86 中 94 第3:小 8・19 中 35	西南○ 3中○ 3小× 西南○ 3中○ 3小× 西南○ 3中△ 3小×	小○ 中○ 小△ 中○ 小× 中○	併設型小中学校	小中一貫教育・学びの質確保	求める学校規模の持続性 教職員の確保・配置 通学距離・時間安全確保 小中の連携・協働促進 多様な学び方への対応 その他
3 拠点案② 中3 小3	特徴：第3拠点における小中学校統合(求める規模の持続性向上) 	5 年度 西区:小 87 中 110, 南区:小 93 中 135 第3:小 43 中 77 10 年度 西区:小 70 中 84, 南区:小 94 中 117 第3:小 33 中 42 15 年度 西区:小 65 中 72 , 南区:小 86 中 94 第3:小 27 中 35	西南○ 3中○ 3小○ 西南○ 3中○ 3小△ 西南○ 3中△ 3小△	小○ 中○ 小○ 中○ 小○ 中○	併設型小中学校	小中一貫教育・学びの質確保	求める学校規模の持続性 教職員の確保・配置 通学距離・時間安全確保 小中の連携・協働促進 多様な学び方への対応 その他
3 拠点案③ 小2 中2 義1	特徴：第3拠点を義務教育学校に移行 義務教育学校（校長1名） 	5 年度 西区:小 87 中 110, 南区:小 93 中 135 第3:小 43 中 77 10 年度 西区:小 70 中 84, 南区:小 94 中 117 第3:小 33 中 42 15 年度 西区:小 65 中 72 , 南区:小 86 中 94 第3:小 27 中 35	西南○ 3中○ 3小○ 西南○ 3中○ 3小△ 西南○ 3中△ 3小△	小○ 中○ 小○ 中○ 小○ 中○	併設型小中学校・義務教育学校	小中一貫教育・学びの質確保	求める学校規模の持続性 教職員の確保・配置 通学距離・時間安全確保 小中の連携・協働促進 多様な学び方への対応 その他
2 拠点案 中2 小2 等	特徴：2拠点への再編例 求める学校規模の維持可能期間は延長 適正化検証委員会（仮称）における検証 	5 年度 10 年後 15 年後 第1:小 80 前後, 中 100 前後 第2:小 80 前後, 中 100 前後	第1○ 第2○ 第1○ 第2○ 第1○ 第2○	小○ 中○ 小○ 中○ 小○ 中○	併設型小中学校・義務教育学校	小中一貫教育・学びの質確保	求める学校規模の持続性 教職員の確保・配置 通学距離・時間安全確保 小中の連携・協働促進 多様な学び方への対応 その他